



東京ばんなん白光園

# 季刊誌 こかげ



〒189-0021

東村山市諏訪町2-26-1



発行：家族広報委員会 2022年9月1日

今年の夏は6月から始まった猛暑や例年より2週間も早い梅雨入りなど異常気象が続き、「四季を楽しむ」事よりも体が暑さについていく事で精いっぱいになってしまっているように思えます。また、新型コロナ感染症流行も3年目に突入し「WITHコロナ」の時代となってきた中、当施設でも5月末よりクラスターとなり利用されている皆様やご家族様にもご心配、ご迷惑をおかけ致しました事を深くお詫び申し上げます。今回のクラスターの経緯や今後の対応策などを改めてここにお伝えさせて頂きたいと思えます。

## 【経過】

以前より当施設では全職員を対象に、毎週PCR検査を実施し陰性を確認しておりました。この毎週実施しているPCR検査の結果で5月19日に職員1名の陽性が判明いたしました。その後、発熱やのどの痛みやセキ症状が出現した利用者様にPCR検査を行い19日に7名の利用者様の陽性を確認いたしました。この日の夕方、症状のない方も含め全ての利用者様のPCR検査を実施し、その結果も含めて翌日以降、連日発症者が増加していきました。その間、感染対策の強化(ワンフロアスペースのゾーニングによる隔離対策やお部屋の変更、職員の感染防護具の適正使用による感染拡大防止など)や保健所や多摩北部医療センター感染症チームの訪問・指導をいただき、近隣のコロナ対応病院(多摩北部医療センター・東京病院臨時医療施設等)への入院などご協力もいただき6月9日(木)までに新たな陽性者もなく終息致しました。その後1週間の様子観察期間を経て6月16日(木)からデイケアの再開など通常常務を再開することが出来ました。

## 【今後】

今回の経験は、当施設的全職員にとって精神的にも身体的にも大きなダメージであったと共に感染症対応に対する学びや各自の感染対策を見直すチャンスとなりました。このような事を2度と繰り返さないために全職員からの振り返りやその意見を集約し、感染症対策委員会にて検討し反省点や今後の課題を洗い出しフィードバック致しました。そして、見直すべき感染防止対策方法の洗い出しと改善策の周知徹底を図り再発防止に努めて参ります。

8月に入り、コロナウイルスに感染してしまった職員が何人かいましたが、上記の反省を活かし、早期対応の結果、感染拡大には至らずに経過しました。今後も警戒を緩めず、体調の変化等には注視していきたいと考えています。

## 【お詫び】

この度の大規模なクラスター発生に関しましては、利用者様やご家族の皆様へのご負担・ご心労をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。そして、多摩小平保健所・多摩北部医療センター感染症チームの皆様と迅速な入院対応をして頂いた近隣のコロナ対応病院の皆様には心より感謝申し上げます。

このようなご時世、近隣の皆様に置かれましては、猛暑の中でマスク着用しながらの生活や朝夕の気温差などで夏風邪など体調管理が難しい季節となりました。コロナの変異株など再流行の兆しがある現状ではありますが、東京ばんなん白光園職員一同、ご家族様共々ご自愛してお過ごし下さいますようご祈念致しております。



東京ばんなん白光園 看護・介護部長：山口友子

# 七夕 ~入所~



利用者の皆さまと一緒に笹の葉に飾りつけをしました

手作しました!

夢中です!

素敵な七夕飾りが完成しました!



# ~通所~

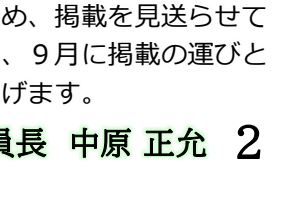
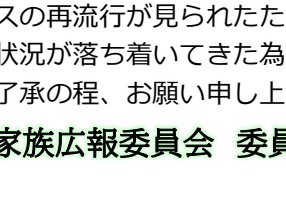
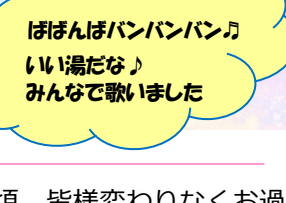
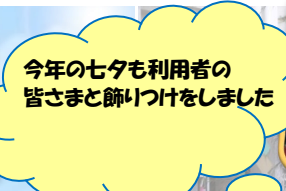
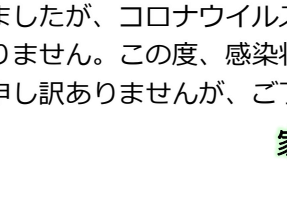
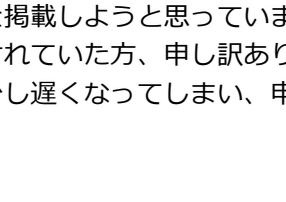
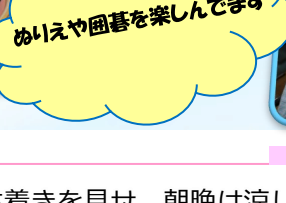


体操が新しくなりました

今年も七夕も利用者の皆さまと飾りつけをしました

ぬいえや囲碁を楽しんでいます

ほほんほバンバン♪  
いい湯だな♪  
みんなで歌いました



## 編集後記

夏の激しい暑さも落ち着きを見せ、朝晩は涼しくさえ感じる今日この頃、皆様変わりなくお過ごしでしょうか？  
本来、8月に季刊誌を掲載しようと思っておりましたが、コロナウイルスの再流行が見られたため、掲載を見送らせて頂きました。楽しみにされていた方、申し訳ありません。この度、感染状況が落ち着いてきた為、9月に掲載の運びとなりました。時事的に少し遅くなってしまい、申し訳ありませんが、ご了承の程、お願い申し上げます。

家族広報委員会 委員長 中原 正允 2